

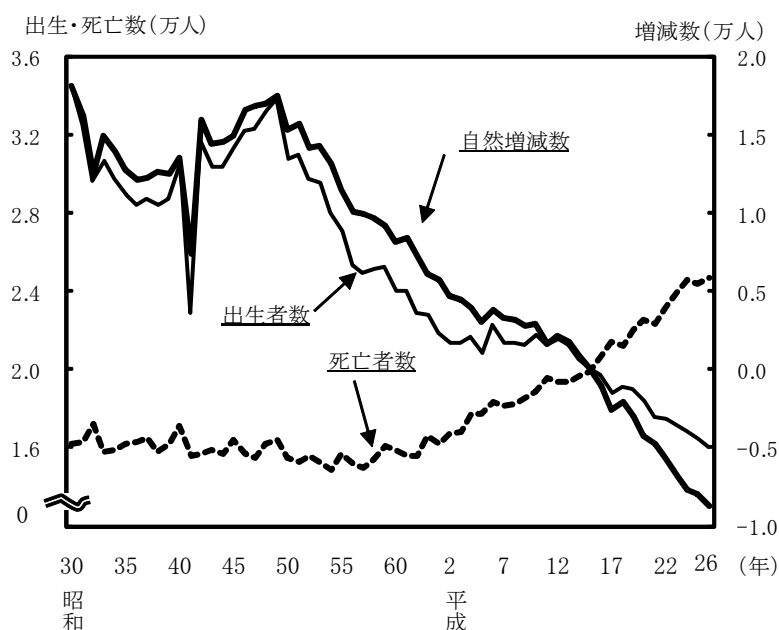
3 自然動態

自然増減数 △ 8,713人 前年比 △ 820人

平成 26 年中の自然動態をみると、出生者数が 16,010 人で、前年に比べ 471 人減少し、死亡者数は 24,723 人で、前年に比べ 349 人増加しています。

昭和 30 年以降の自然動態の推移をみると、昭和 41 年のひのえうまの大きな減少を除き、増減が繰り返されたものの、昭和 49 年まで増加傾向となっていました。しかし、それ以後急速に減少傾向となり、平成 16 年を境に死亡者数が出生者数を上回る自然減となっています。（図 6、5 ページ 表 2）

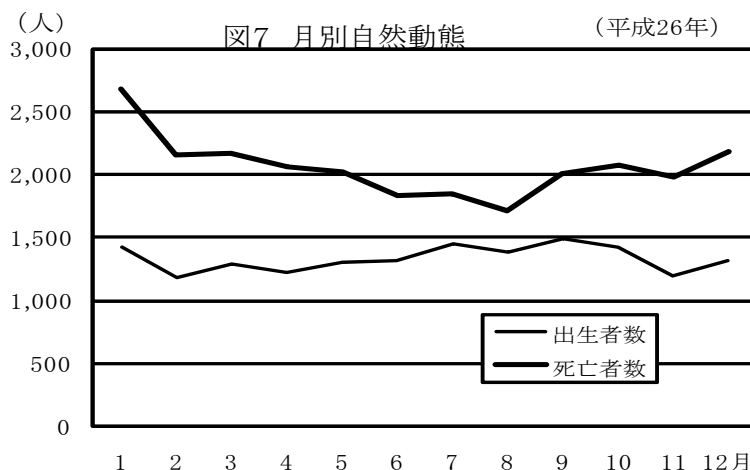
図 6 自然動態の推移



出生者数を上回る死亡者数

平成 26 年の各月の自然動態をみると、死亡者数が、各月とも出生者数を上回っています。

（図 7）



自然増加 1村 自然減少 75市町村 増減なし 1村

自然動態を市町村別にみると、1村が自然増加、75市町村で自然減少となっています。

自然増減率が最も高いのは、南箕輪村の 0.33%で、以下 宮田村 0.00%、諏訪市△0.13%、松本市△0.16%の順となっています。

一方、最も低いのは、天龍村の△2.77%で、以下 泰阜村△2.06%、大鹿村△1.96%の順となっています。（6 ページ 表 3）